



青指タイムス

西成区青少年指導員協議会

発行責任者：国武 英樹

あっちこっちレポート ～地域の行事を紹介します～

津守子どもカーニバル

11月3日（日）もと津守小学校・幼稚園で第8回津守子どもカーニバルが開催されました。当日はいいお天気に恵まれ過ごしやすい気候の中、約1,100名の来場者がありました。

津守の青少年指導員はスーパーボールすくいのコーナーを担当しました。器いっぱいにくくって喜ぶ子ども、すぐに紙が破けて残念がる子ども、破けても工夫して柄をつかってすくう子ども。お土産のスーパーボールが1個でもっと欲しがる子ども、いろいろな表情を見ることができました。

会場内はたこせん・ポップコーン・わたがしなどの模擬店、ボール投げ・フリスビー投げ・スマートボールなどのゲームコーナー、青パト・ミニミニ消防車・ミニSLなどがあり終始子どもたちの笑顔があふれていました。

＜津守＞



スーパーボールすくい



フリスビー投げ



ストラックアウト

NISHINARI SEISI ～西成区青少年指導員活動を紹介します～

富良野自然塾 <市青指南7ロック研修会>

11月23日（土）に東住吉区白鷺中学校校庭で開催でした。

講師は富良野自然塾の小川喜昌さんは北海道からこの日のために来阪されました。西成区青指は7名が参加しました。

地球の断面を1mの円に見立てての地球の中身の説明、校庭に引いた460mの線を46億年と設定して歩きながら地球の歴史および生命進化のストーリーについての説明を受けました。

産業革命以降、化石燃料が新たなエネルギーとなり二酸化炭素排出に伴う環境問題。それは460mで例えるとたった0.02mmの間の出来事で「急激に環境は変化している自覚」と「地球は子孫から借りているもの」という認識をもつことの必要性を研修から学ぶことができました。

＜研修部＞



地球の断面を1mに縮小



6600万年前に巨大隕石落下



460m46億年の歴史のスタート

NISHINARI SEISI

～西成区青少年指導員活動を紹介します～

社会を明るくする運動 講演会

7月11日(木)西成区民センターで行いました。

西成警察署生活安全課少年係 青木様より「大阪の少年犯罪の現状等」について、ご講演いただきました。不良行為少年(飲酒・喫煙・深夜はいかい・怠学など)の補導状況について、年齢別の内訳では中学生が全体の33%、不良行為の内訳では喫煙と深夜はいかいで全体の95%を占めている現状となっていました。

近年の課題としては下記の4点が具体的に挙げられており、内容の濃い講演でした。

1. インターネットやスマートフォンに絡むトラブル・犯罪の多発

使用者数の増加が著しいもののモラルや危機意識が育っておらず下記のような状況が発生している。

- SNSなどにおける相手を中傷する書き込みが原因のケンカ・口論
- SNSなどで見知らぬ相手と待ち合わせをして発生する性的被害
- 不謹慎な動画や児童ポルノに該当する画像などを投稿することによる事件
- 掲示板などに対する犯罪予告などの書き込みによる業務妨害



2. 大麻の蔓延

中毒性が低いという感覚から非行グループの間で蔓延している。

大麻での大阪の薬物事犯検挙数は毎年増加。平成25年では121名(内未成年8名)

だったが、平成29年では240名(内未成年39名)となっている。

未成年と20歳代を合わせた若年層の検挙は全体の65%に上り、有毒性が低いというウソの情報やハッピー・マリファナなど違法性の認識が薄いこと、売人に会わずに購入ができハードルが低いことが検挙数増加の一因と考えられる。



3. JKビジネス

手軽に大金が稼げるため、アルバイト感覚で働き始める。

性被害や児童ポルノ被害、児童買春といった犯罪に巻き込まれている。

画像提供は一生消えない傷として残り続けること認識が必要。

ガールズバーでは女子中学生が先輩に誘われるという状況がある。



4. パパ活

SNSなどを通じて援助交際の相手を募集。主に繁華街で異性と待ち合わせをしてデート。その対価として現金を得ることが起こっている。

昼間に人通りの多い繁華街で行なうため危機感が薄い。

個人間のSNSを通して交渉できるので手軽に始められるということでインターネットや友人間での情報拡散により蔓延している。エスカレートしていき児童買春に発展するケースがある。



「社会を明るくする運動」とは

社会を明るくする運動は犯罪や非行を防止し立ち直りを支える地域のチカラ～は法務省が提唱するすべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない地域社会を築こうとする全国的な運動です。7月は強調月間となり、西成区青少年指導員協議会では講演会を開催しています。

悩みの相談室

～あなたの悩みの相談ができる場所を紹介します～



- 電話で悩みなどについて子ども自身からの相談ができます。月曜～金曜(祝・年末年始除く)9時～19時

連絡先: 子ども相談センター 電話教育相談(子ども専用) 06-4301-3140

- 電話で悩みなどについて保護者からの相談をお受けします。月曜～金曜(祝・年末年始除く)9時～19時

連絡先: 子ども相談センター 電話教育相談(保護者専用) 06-4301-3141

児童虐待は社会全体で解決すべき問題です

あなたの電話ですくわれる子どもがいます。児童虐待かもと思ったらすぐにお電話ください。

連絡は匿名で行うことも可能です。

連絡者や連絡内容の秘密は守られます。

全国共通
3桁ダイヤル



189



子ども相談センター

中学校の部活紹介！～各中学校の活動を紹介します～

今宮中学校

【男子バスケットボール部】

バスケットボール部は創部二年目。児童生徒はバスケットが本当に大好きで、日々の練習に一生懸命取り組んでいます。人数も増え、チーム内でも競い合いが生まれました。このような環境で活動ができているので、とても充実した時間を過ごさせています。

また、本校は小中一貫校なので、部活動に参加している5、6年生もいます。小学校の先生にも部活動に参加していただき、5年間を通して、段階的な指導を継続していけることが一貫校のメリットだと感じています。技術の向上だけでなく、主体性を身に付け、みんなで成長していくチームを目指しています。

大会では、まだまだ成績を残せていませんが、一歩ずつ勝利に向けて前進しています。



【美術部】

絵画、イラスト、立体作品など、描くこと作ることであれば何でも取り組みます。体育大会の応援団旗制作など学校行事への参加や、スケッチや美術館へ行く年数回の遠足、コンクールへの作品応募など、個人ではなかなかできない活動を行っています。



玉出中学校

現在、運動部に野球、陸上競技、卓球、柔道、剣道、硬式テニス、ソフトテニス、男女バスケットボール、女子バレーボール、文化部に吹奏楽、美術、ストレッチ・ヨガ、演劇があり日々活動に取り組んでいます。

部活動を通して、単に技術の向上だけでなく、自律、礼儀、他を思いやる気持ちなど学校や社会に出たときに役に立つ力の涵養を目指しています。

【主な戦績】

- 【野球部】 7B 秋季大会準優勝
- 【ソフトテニス部】 西成杯1、3年生3位
- 【剣道部】 7B 個人戦準優勝
- 【陸上競技部】 男子 7B 3年走高跳優勝 女子 7B 100m 3位
- 【卓球部】 男子 大阪府秋季総体3位 女子 7B 夏季大会団体・個人優勝
- 【吹奏楽部】 大阪府吹奏楽コンクール中地区B組銀賞
- 【美術部】 2019年度近畿中学校美術展2名選出



☆ お知らせ ☆ 中学生絵画・写真コンクール 西成区表彰 作品展示のご案内

中学生絵画・写真コンクールは大阪市青少年指導員連絡協議会の主催事業で今年16回目を迎えました。24区で絵画2,854点、写真415点、総数は3,269点の応募作品がありました。

西成区青少年指導員協議会では2017年度より区内作品を対象に「西成区表彰」を実施しています。今年度は絵画43点、写真13点の中から選ばれた表彰作品を1月22日（水）12時～2月3日（月）の期間、西成区役所1階のギャラリーにて展示いたします。ぜひ中学生の作品展覧作品をご覧くださいませ。



昨年度の作品展示会

NISHINARI SEISI ~西成区青少年指導員活動を紹介します~

第45回 西成区民まつり

10月6日（日）西成区役所および周辺・区民センター、ノアインドアステージ天下茶屋ふれあい広場で開催されました。青少年指導員はパレード・こどもみこしの搬入整理と警備およびブース出店を担当しました。ブース出店はポップコーンと飲料販売で出来立てのポップコーンに人気のフレーバーを用意。たくさん準備したので開催時間の最後まで販売を行いました。パレード・こどもみこしのほうも無事に終わり、役割を果たすことができました。



ポップコーンと飲料販売

赤い羽根共同募金



参加青指&ジュニアリーダー



街頭募金活動の様子

10月10日（木）午後6時15分～7時00分の間、天下茶屋駅コンコースで行いました。青少年指導員6校下8名と天下茶屋地区のジュニアリーダー3名が参加しました。会社帰りの時間帯でたくさんの人が行き交う中、足を止めて募金にご協力をいただきました。今年の共同募金活動に向けての気運を盛り上げることができました。

第63回 西成区民体育レクリエーション大会

10月20日（日）成南中学校で開催されました。地域対抗の運動会で二人三脚や大なわとび、ゲートボールリレーなどの種目競技があり、参加や応援を通して地域の親睦を図りました。

青少年指導員は選手招集と誘導および司会を担当しました。

優勝は橘地区、準優勝は岸里地区でした。6位入賞までの地域を掲載します。おめでとうございます！！

- 【優勝】橘地区74点 【準優勝】岸里地区70点
- 【第3位】天下茶屋地区68点 【第4位】弘治地区65点
- 【第5位】梅南地区62点 【第6位】千本地区62点

※5位と6位は1位獲得種目数の差による順位付けとなっている。



入退場門に整列



100人でジャンプ（大なわとび）

第23回 あったかハート フェスティバル

11月9日（土）にノアインドアステージ天下茶屋ふれあい広場で開催されました。

青少年指導員は瓶たてを出店しました。

竿の先の輪っかを上手に使うって横になっている瓶を立てるゲームです。小さい子から大人まで楽しまれていました。

障がい者地域生活支援のつどいとして、施設および団体のブース出店があり、舞台発表では手話歌や民謡など日頃の練習の成果を発揮されていました。



上手に立てられるかな？

青指タイムスに関するご意見・ご感想は各校下青少年指導員のかたにご連絡ください。また、青少年健全育成に関する情報もお願いいたします。

西成区青少年指導員協議会
ホームページのQRコード



大阪市青少年指導員連絡協議会
ホームページのQRコード

